

令和8年度着手

県営善太新地区ぜん た しん 緊急防災等工事計画書  
( 緊急農地防災事業 )

愛 知 県

## (目次)

第1章	目 的	1
第2章	地域及び地積	1
第1節	地 域	1
第2節	地 積	1
第3章	現 況	2
第1節	気 象	2
1.	一般気象	2
2.	特殊気象	2
第2節	土地状況	3
1.	地形、土壌及び浸食の程度	3
2.	土地分類	4
3.	土地利用の状況	4
4.	土地所有の状況	5
第3節	水利状況	5
1.	用水状況	5
2.	排水状況	5
3.	河川状況	8
第4節	道路概況	8
1.	道路概況	8
2.	主要道路一覧表	8
第5節	地域農業の概況	9
1.	産業別就業人口	9
2.	経営耕地広狭別農業経営体数	9
3.	主要家畜頭数	10
4.	主要作物作付状況	11
5.	農業の動向	12
第6節	地域環境の概況	13

第4章	一般計画	13
第1節	事業計画の要旨	13
1.	要 旨	13
2.	事業別面積	13
第2節	営農計画及び土地利用計画	14
1.	営農計画の概要	14
2.	土地利用区分	14
3.	作付け方式	14
4.	生産計画	14
5.	労働改善計画	14
6.	級地別土地利用区分	14
7.	土地配分計画	14
第3節	用水計画	14
第4節	排水計画	15
1.	計画基準雨量	15
2.	計画排水方式	15
3.	計画排水系統	15
4.	計画排水量	15
5.	排水対策	17
6.	湛水検討	17
第5節	道路計画	17
第6節	農用地造成計画	17
第7節	湛水調整計画	17
第8節	干拓計画	17
第9節	農用地整備計画	17
第10節	老朽ため池改修計画	17

第 5 章	主要工事計画	18
第 1 節	用水施設	18
第 2 節	排水施設	18
1.	排水水門	18
2.	排水機	18
3.	排水路	18
4.	その他排水施設	18
第 3 節	道路及び索道	18
第 4 節	農用地造成	18
第 5 節	湛水調整施設	18
第 6 節	干拓施設	18
第 7 節	農用地整備施設	18
第 8 節	老朽ため池改修施設	18
第 6 章	附帯工事計画	19
第 7 章	工事の着手及び完了の予定時期	19
第 8 章	環境との調和への配慮	19
第 9 章	換地計画の概要	20
第 10 章	事業費の総額及び内訳	20
第 11 章	効用	21
第 12 章	関連する事業	22
第 13 章	現況・計画平面図	22
1.	現況平面図	
2.	計画平面図	
3.	土地利用計画図	
4.	主要構造図	

## 第 1 章 目 的

本地区は、津島市、愛西市及び海部郡蟹江町の 2 市 1 町に位置し、中央に二級河川善太川、東に二級河川日光川が流れる低平地の水田地帯である。地区内の排水は、排水機場により河川に排水しており、平成 4 年から県営湛水防除事業を実施するなど排水施設の能力が強化され、地区内の排水対策が確立された。

しかしながら、善太新排水機場においては、排水機 3 台のうち 1 台の原動機が故障したため、排水能力が不足となり、地区内農地等に湛水被害の恐れが生じている。

こうしたことから、機能低下が著しい善太新排水機場の施設の整備により排水能力を回復させることで、豪雨による湛水被害を防止し、農業経営の安定と県民生活の安全確保を図る。

## 第 2 章 地域及び地積

### 第 1 節 地 域

(第 1 表)

事 業 名	地 域
緊急農地防災事業	津島市、愛西市及び海部郡蟹江町

### 第 2 節 地 積

(令和 7 年 8 月現在)

(第 2 表)

事 業 名	現況地目	田 (ha)	畑 (ha)	原 野 (ha)	山 林 (ha)	その他 (ha)	計 (ha)	備 考
	市町村名							
緊急農地防災事業	津島市	214.1	0.9	—	—	47.1	262.1	
	愛西市	436.2	8.6	—	—	109.9	554.7	
	海部郡蟹江町	22.6	—	—	—	12.1	34.7	
	計	672.9	9.5	—	—	169.1	851.5	
合 計		672.9	9.5	—	—	169.1	851.5	

### 第 3 章 現 況

#### 第 1 節 気 象

##### 1. 一般気象

(第 3 表 - 1)

観測所名	蟹 江	かんがい期	非かんがい期	計又は平均	備 考
観測期間	平成3年～令和2年	4～9月	10～3月		
平均気温 (°C)		観測なし	観測なし	観測なし	
降水量	平均 (mm)	1,028 mm	525 mm	1,553 mm	
	基準年 (mm)	-	-	-	
降水日数	平均 (日)	62 日	43 日	105 日	
	基準年 (日)	-	-	-	
根雪期間		- 月 - 日 ~ - 月 - 日	- 日間		
無霜期間		- 月 - 日 ~ - 月 - 日	- 日間		観測値があるのは名古屋地方気象台のみ
最多風向		観測なし	最大風速 (風 向)	観測なし	

##### 2. 特殊気象

(第 3 表 - 2)

観測所名	第1位			第2位			第3位			第4位			第5位			備考	
	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率		
蟹江観測所																	
観測期間	昭和51年～令和6年																
最大日雨量 (mm)	(mm)	287.0	H12.9.11	1/203	241.5	H29.10.22	1/73	218.0	S51.9.12	1/42	182.0	S51.9.9	1/17	169.0	H3.9.19	1/12	
最大時間雨量 (mm)	(mm)	78.0	H12.9.11	1/24	77.5	H25.9.4	1/24	76.0	H4.8.11	1/21	69.0	S63.9.20	1/13	65.0	H18.8.22	1/9	5位と同雨量 R6.8.24
最大4時間雨量 (mm)	(mm)	141.0	H12.9.11 16:00～	1/45	135.0	H24.9.30 15:00～	1/35	122.5	H29.10.22 21:00～	1/19	118.0	S51.9.8 20:00～	1/16	118.0	H28.9.20 14:00～	1/16	
最大連続雨量 (mm)	(mm)	614.0	S51.9.7 ～ S51.9.14	1/142	418.0	H29.10.13 ～ H29.10.25	1/26	365.0	H12.9.11 ～ H12.9.12	1/15	359.0	S57.7.24 ～ S57.8.3	1/15	337.0	R6.8.23 ～ R6.9.20	1/12	
最大連続干天日数 (日)	(日)	43	H11.11.25 ～ H12.1.6	1/762	39	H9.10.5 ～ H9.11.12	1/242	27	H7.11.28 ～ H7.12.24	1/10	26	S55.10.26 ～ S55.11.20	1/8	25	S53.12.24 ～ S54.1.17	1/7	5位と同じ連続干天日数 S62.12.10～1.3 H9.8.12～9.5 R6.7.26～8.19

第2節 土地状況

1. 地形、土壌及び浸食の程度

(第4表-1-1)

事業名	地目	田						畑・その他							受益地標高(m)		備考	
		傾斜区分	1/1000以下	1/1000～1/100	1/100～1/20	1/20～1/11.5	1/11.5以上	計	3°以下	3°～8°	8°～15°			15°～20°	20°以上	計		最高
緊急農地防災	面積(ha)	672.9	-	-	-	-	672.9	178.6	-	-	-	-	-	-	178.6	-0.90	-3.20	
	比率(%)	100.0	-	-	-	-	100.0	100.0	-	-	-	-	-	-	100.0			
合計	面積(ha)	672.9	-	-	-	-	672.9	178.6	-	-	-	-	-	-	178.6	-0.90	-3.20	
	比率(%)	100.0	-	-	-	-	100.0	100.0	-	-	-	-	-	-	100.0			

(第4表-1-2)

項目 土壌統(区)名	土壌統(区)区分一覧表										面積(ha)			備考
	土壌断面										事業名			
	色	腐植	礫層	酸化沈殿物	土性			泥炭層 黒泥層 及び グライ層	堆積様式	母材	緊急農地 防災	-	計	
					表土	下層土								
一層	二層	三層												
米津統	青灰色	なし	なし	糸根状、管状有～含	粘質	粘質～強粘質		作土直下からグライ層	水積	非固結水性岩	672.9	-	672.9	田
刈谷統	青灰色	なし	なし	糸根状、管状含～富	粘質	粘質～強粘質		作土直下からグライ層	水積	非固結水性岩				
寺津統	青灰色	なし	なし	糸根状、管状有～含	壤質	壤質～粘質		作土直下からグライ層	水積	非固結水性岩				
西小柵統	青灰色	なし	なし	膜状、糸根状有～含	砂質(壤質)	砂質		作土直下からグライ層	水積	非固結水性岩				
志籠谷統	青灰色/灰色	なし	なし	膜状、糸根状含～富	粘質	粘質		50cm内外よりグライ層	水積	非固結水性岩				
開正統	青灰色/灰色	なし	なし	膜状、糸根状、管状有～含	壤質	壤質～粘質		50cm内外よりグライ層	水積	非固結水性岩				
針曾根統	灰色	なし	なし	膜状、糸根状、管状有～含	壤質	壤質～粘質		80cmにグライ層なし	水積	非固結水性岩				
福地統	灰色	なし	なし	なし	壤質	壤質～粘質		-	水積	非固結水性岩	9.5	-	9.5	畑
三和統	灰色	なし	なし	あり	壤質	壤質		-	水積	非固結水性岩				
計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	682.4	-	682.4	

2. 土地分類 該当なし

3. 土地利用の状況

(令和 7 年 8 月現在)

(第 4 表 - 3)

事業名	土地利用別 市町村名	耕地					樹園地の その他 (ha)	原野 (ha)	山林 (ha)	採草放牧地 (ha)	その他 (ha)	計 (ha)	備考
		水田 (ha)	普通畑 (ha)	牧草地 (ha)	果樹園 (ha)	茶園 (ha)							
緊急農地防災事業	津島市	214.1	0.9	-	-	-	-	-	-	-	47.1	262.1	
	愛西市	436.2	8.6	-	-	-	-	-	-	-	109.9	554.7	
	海部郡蟹江町	22.6	-	-	-	-	-	-	-	-	12.1	34.7	
	計	672.9	9.5	-	-	-	-	-	-	-	169.1	851.5	
合計		672.9	9.5	-	-	-	-	-	-	169.1	851.5		

4. 土地所有の状況

(令和 6 年 1 月現在)

(第 4 表 - 4)

事業名	所有別	個人有地等	国 有 地	県 有	市 有 地	計	備 考
	区分						
緊急農地防災事業	面積 (ha)	773.5		78.0		851.5	
	受益者数 (人)	1,231				1,231	
	筆数 (筆)	-				-	
	権利関係	-				-	
	備考 (関係戸数)	-				-	
合計	面積 (ha)	773.5		78.0		851.5	
	受益者数 (人)	1,231				1,231	
	筆数 (筆)	-				-	
	権利関係	-				-	
	備考 (関係戸数)	-				-	

第 3 節 水利状況

1. 用水状況 該当無し

2. 排水状況

本地区は、津島市、愛西市及び海部郡蟹江町の 2 市 1 町に位置し、中央に二級河川善太川、東に二級河川日光川が流れる低平地の水田地で、地区内の排水は、排水機場により河川に排水している。

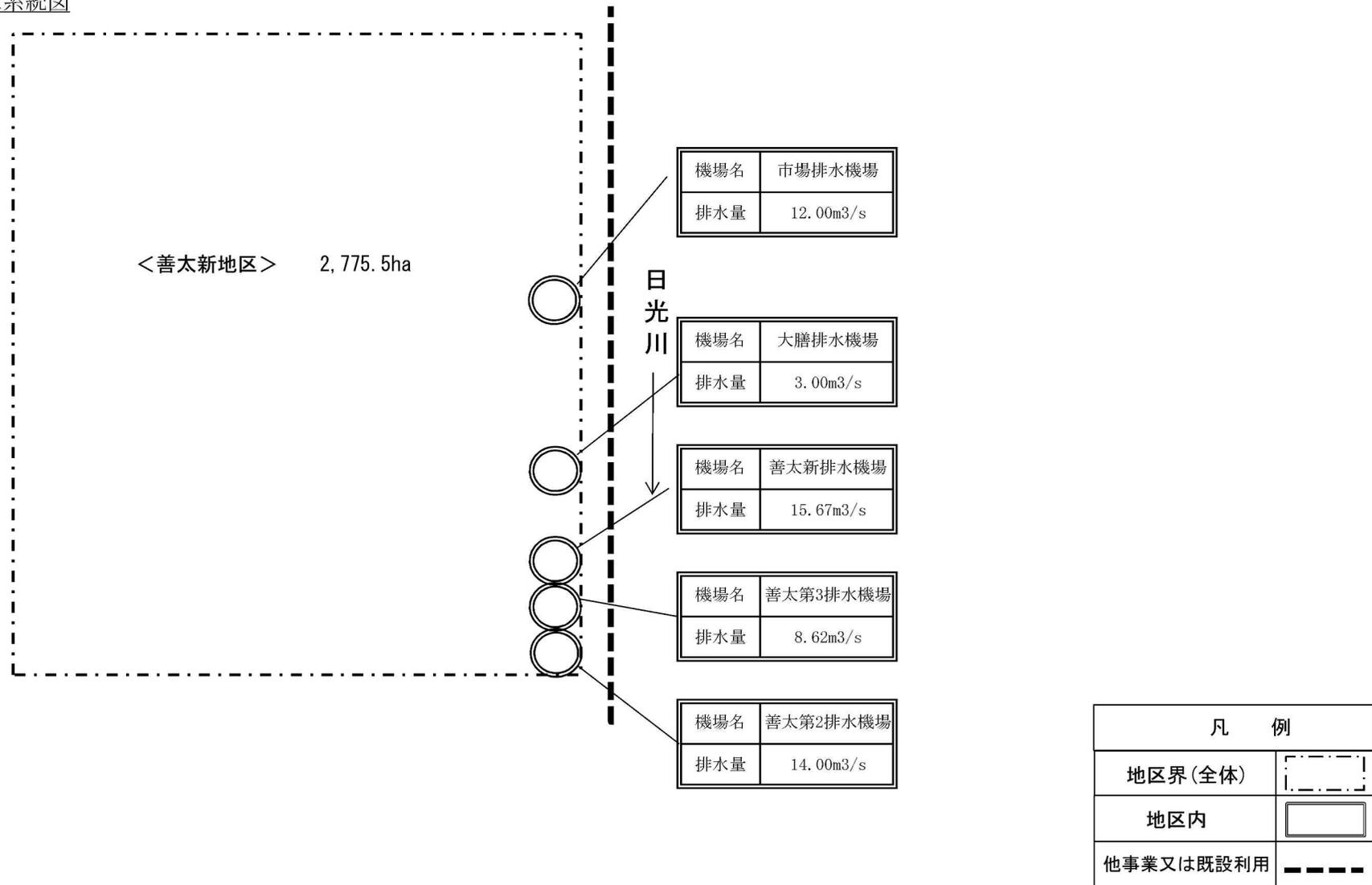
本地区では、平成 4 年から県営湛水防除事業を実施するなど、排水施設の能力が強化され、地区内の排水対策が確立された。

しかしながら、善太新排水機場においては、排水機 3 台のうち 1 台の原動機が故障したため。排水能力が不足となり、地区内農地等に湛水被害の恐れが生じている。

(1) 排水系統

次頁、排水系統図のとおり

現況排水系統図



## (2) 排水施設

## (ア) 排水方法一覧表

(第5表-4)

事業名	施設名		100 ha 以上		99 ~ 1 ha		1 ha 未満		計		排水慣行 (m <sup>3</sup> /s)	現況排水能力 (m <sup>3</sup> /s)	備考
			箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha			
緊急農地防災事業	自然	排水路	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		水門	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	機械	排水機	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		水門及び排水機	5	2,775.5	-	-	-	-	5	2,775.5	-	53.29	
		排水路及び排水機	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	計		5	2,775.5	-	-	-	-	5	2,775.5	-	53.29	
合計		5	2,775.5	-	-	-	-	5	2,775.5	-	53.29		

## (イ) 改修を要する施設の一覧表

(第5表-5)

事業名	項目 施設名		施設名 又は 箇所数	受益面積 (ha)	構造	規模	新設年 又は 更新年	改修を必要とする理由	備考
水門	-	-	-	-	-	-			
機械	排水機	-	-	-	-	-	-		
	水門及び排水機	善太新排水機場	851.5	立軸斜流	φ1800 3台 Q=23.50m <sup>3</sup> /sのうち φ1800 1台 Q=7.83m <sup>3</sup> /s	H28	排水機の原動機(ガスタービン)が故障したことによる排水機場の機能低下		
	排水路及び排水機	-	-	-	-	-	-		
計		-	851.5	-	-	-	-		
合計		-	851.5	-	-	-	-		

## (3) 排水に関する被害状況

(第5表-6)

事業名	項目 施設名	排水面積 (ha)	降水量 (mm/3日)	湛水状況				乾湿状況 (ha)						平均減産量(t)		備考
				湛水深 (cm)	湛水時間 (hr)	湛水面積 (ha)	湛水量 (千m <sup>3</sup> )	田		畑		その他		作物名	減産量 (t)	
								乾	湿	乾	湿	乾	湿			
緊急農地 防災事業	善太新排水機場	2,775.5	341	90	32	851.5	-	-	672.9	-	9.5	-	169.1	水稲、ねぎ だいこん ほうれんそう キャベツ にんじん	1,555.0	1/20確率
	計	2,775.5	341	90	32	851.5	-	-	672.9	-	9.5	-	169.1	-	1,555.0	
合計			341	90	32	851.5	-	-	672.9	-	9.5	-	169.1	-	1,555.0	

## 3. 河川状況

該当なし

## 第4節 道路概況

本地区の主要道路は、地区の南側を国道1号、東名阪自動車道が、北側を県道68号、県道79号が東西に走っており、地区内道路はこれらに接続している。

第5節 地域農業の概況

1. 産業別就業人口

(第7表-1)

項目 市町村名	総数	農業	林業	漁業	鉱業	建設業	製造業	電気ガス 熱供給 水道業	運輸 通信業	卸売 小売業 飲食店	金融 保険業	不動産業	サービス 業	公務	その他	備考
	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	
津島市	29,931	521	1	6	2	2,637	6,089	114	2,702	5,175	487	496	10,330	705	666	
愛西市	30,927	2,202	1	7	1	2,305	6,478	145	2,800	4,675	529	423	9,853	890	618	
海部郡蟹江町	18,764	163	—	3	—	1,311	3,727	91	1,987	3,118	369	390	6,445	550	610	
計	79,622	2,886	2	16	3	6,253	16,294	350	7,489	12,968	1,385	1,309	26,628	2,145	1,894	
比率 (%)	100.0	3.6	0.0	0.0	0.0	7.9	20.5	0.4	9.4	16.3	1.7	1.6	33.5	2.7	2.4	

出典：令和2年国勢調査

2. 経営耕地広狭別農業経営体数

(第7表-2)

区分 市町村名	農業 経営 体数 (経営体)	経営耕地広狭別農業経営体数 (経営体)										1経営体当たり平均農用地面積(ha)					備考
		0.3h a未 満	0.3 ～ 0.5 ha	0.5 ～ 1.0 ha	1.0 ～ 1.5 ha	1.5 ～ 2.0 ha	2.0 ～ 3.0 ha	3.0 ～ 5.0 ha	5.0 ～ 10.0 ha	10.0 ～ 20.0 ha	20.0 ha 以上	田	畑	樹 園 地	草 地	計	
		津島市	223	2	43	113	40	12	4	1	1	—	7	2.52	0.20	0.21	
愛西市	956	39	172	355	208	93	50	14	6	5	14	1.80	0.38	0.24	2.67	5.09	
海部郡蟹江町	157	3	56	77	16	2	1	—	1	—	1	0.81	0.09	0.13	0.00	1.03	
計	1,336	44	271	545	264	107	55	15	8	5	22	5.13	0.67	0.58	2.67	9.05	
比率 (%)	100.0	3.3	20.3	40.8	19.8	8.0	4.1	1.1	0.6	0.4	1.6	56.7	7.4	6.4	29.5	100.0	

出典：2020年農林業センサス

3. 主要家畜頭数

(第7表-3)

項目 市町村名	主要家畜								備考
	乳用牛		肉用牛		豚		家きん		
	数量 (頭)	経営体数 (経営体)	数量 (頭)	経営体数 (経営体)	数量 (頭)	経営体数 (経営体)	羽量 (100羽)	経営体数 (経営体)	
津島市	-	-	-	-	-	-	X	1	「X」は秘密保護上統計 数値を公表しないも の。 「-」は調査は行なっ たが事実のないもの。
愛西市	X	4	X	4	961	3	X	1	
海部郡蟹江町	-	-	-	-	X	1	X	1	
計	X	4	X	4	961	4	X	3	
100経営体当り数量 (頭、100羽)	X		X		24,025		X		
飼養経営体数割合 (%)									

出典：2020年農林業センサス

## 4. 主要作物作付状況

(第7表-4)

市町村名	津島市	愛西市	海部郡蟹江町		計	作付割合 (%)	備 考
総耕地面積 (ha)	554	1,802	136		2,492		
区分 作物名	作付面積 (ha)	作付面積 (ha)	作付面積 (ha)		作付面積 (ha)		
水稲	447	X	179		626	80	作付面積は、経営耕地面積のうち販売目的作付け(栽培)した作物の種別作付(栽培)面積である。 「-」は、事実のないもの。 「X」は秘密保護上統計数値を公表しないもの。
麦類	14	X	0		14	2	
雑穀	0	X	X		0	-	
いも類	0	X	0		0	-	
豆類	1	28	0		29	4	
工芸作物	X	X	X		0	-	
野菜類	16	X	0		16	2	
果樹類	3	X	0		3	0.4	
花き類・花木	X	X	X		0	-	
その他作物	X	91	X		91	12	
計	481	119	179		779	100	

出典：2020年農林業センサス

5. 農業の動向

(第7表-5)

項目 区分	農 家		土 地			主要作物			主 要 家 畜			地域指定等	備 考	
		B	A		B	A	作物名	B	A	家畜名	B			A
変化の状況 (C年を100とする指数)	農業経営体数	72	49	耕地	94	80	水稻	X	X	乳用牛	X	X	農振整備計画 昭和45年12月指定 昭和47年4月承認	A：2020年 B：2015年 C：2010年  X：秘密保護上統計数 表しないもの。
	個人経営体数	72	49	田	96	82	麦類	X	X	肉牛	X	X		
	団体経営体数(法人)	X	121	畑	80	67	野菜類	X	X	豚	X	X		
	団体経営体数(非法人)	25	18	樹園地	84	68	花き類 ・花木	X	X	採卵鶏	X	X		
変化の理由	全体的に経営体数は減少傾向にある。特に個人経営体数は減少しており、高齢化の進行及び後継者数の減少による。一方、農業法の改正等により一般法人が参入しやすくなったことなどから、団体経営体(法人)が増加している。			農家数の減少に伴い耕地面積もゆるやかな減少傾向である。農地の中でも畑地、樹園地が減少しており、宅地等其他地目への転用によるものである。			統計数値が公表されていないため、動向の把握が困難である。			統計数値が公表されていないため、動向の把握が困難である。				

注) A：現在(最近時点調査の農林業センサス)

2020年(R02)

B：Aの直前に行われた農林業センサス

2015年(H27)

C：Bの直前に行われた農林業センサス

2010年(H22)

第6節 地域環境の概況

本地区における環境への配慮項目は以下のとおりである。

① 特に配慮すべき生物環境

本地区は環境配慮区域にあり、周辺農地・水路にはモツゴ、タモロコ、ゲンゴロウブナ、ヨシノボリ、ミナメダカ、カワバタモロコなどの水生生物、その他にテナガエビ、スジエビ、スクミリンゴガイ、ミシシビアカミミガメなどが確認されている。このため、本工事の計画及び施工時には、周辺の魚、その他生物への影響が極力少なくなるように計画・工事を行う。

② 特に配慮すべき生物以外のもの（景観・文化財他）

遊水池、排水路、河川などの水辺空間

第4章 一般計画

第1節 事業計画の要旨

1. 要 旨
 

本地区は、津島市、愛西市及び海部郡蟹江町の2市1町に位置し、中央に二級河川善太川、東に二級河川日光川が流れる低平地の水田地帯である。地区内の排水は、排水機場により河川に排水しており、平成4年から県営湛水防除事業を実施するなど排水施設の能力が強化され、地区内の排水対策が確立された。

しかしながら、善太新排水機場においては、排水機3台のうち1台の原動機が故障したため、排水能力が不足となり、地区内農地等に湛水被害の恐れが生じている。

こうしたことから、機能低下が著しい善太新排水機場の施設の整備により排水能力を回復させることで、豪雨による湛水被害を防止し、農業経営の安定と県民生活の安全確保を図る。

2. 事業別面積

(第8表)

事業目的	事業名 土地利用区分	緊急農地防災事業						-						計 (ha)	備考
		水田 (ha)	普通畑 (ha)	牧草地 (ha)	果樹園 (ha)	その他 (ha)	小計 (ha)	水田 (ha)	普通畑 (ha)	牧草地 (ha)	果樹園 (ha)	その他 (ha)	小計 (ha)		
湛水被害防止		672.9	9.5	-	-	169.1	851.5	-	-	-	-	-	-	851.5	
計		672.9	9.5	-	-	169.1	851.5	-	-	-	-	-	-	851.5	

第2節 営農計画及び土地利用計画

1. 営農計画の概要

豪雨による湛水被害を防止し、農業経営の安定を期す。

2. 土地利用区分

(第9表-1)

事業名	土地利用区分	水田	普通畑	牧草地	果樹園	茶園	その他	小計	原野	山林	その他	計	備考
	区分	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	
緊急農地防災事業	現況・計画	672.9	9.5	—	—	—	169.1	851.5	—	—	—	851.5	
計		672.9	9.5	—	—	—	169.1	851.5	—	—	—	851.5	

3. 作付方式 該当なし

4. 生産計画 該当なし

5. 労働改善計画 該当なし

6. 級地別土地利用区分 該当なし

7. 土地配分計画 該当なし

第3節 用水計画 該当なし

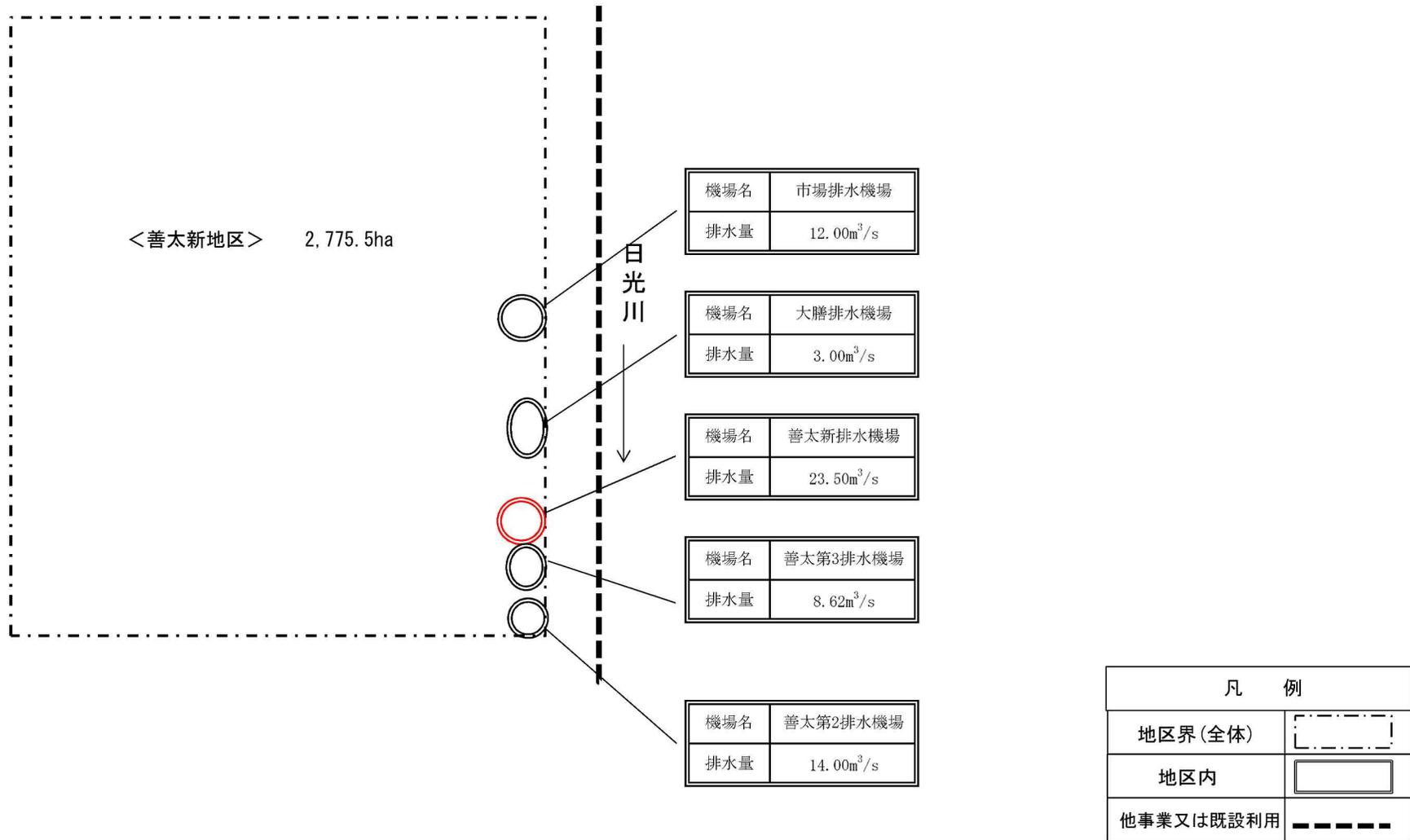
第4節 排水計画

- 1. 計画基準雨量 341mm/3日 (1/20確率)
- 2. 計画排水方式 排水方法…機械排水  
許容湛水…湛水深30cm以上の湛水時間が24時間以内
- 3. 計画排水系統 次頁、排水系統図参照
- 4. 計画排水量

(第11表-1)

項目 排水系統名	受益面積 (ha)		流域面積 (km <sup>2</sup> )		基準雨量 (mm/3日)	降雨による直接単位流出量 (m <sup>3</sup> /s/km <sup>2</sup> )		基底流出量 (m <sup>3</sup> /s/km <sup>2</sup> )		全排水量 (m <sup>3</sup> /s)			単位排水量 (m <sup>3</sup> /s/km <sup>2</sup> )		備考
	事業名		山地	平地		山地	平地	山地	平地	山地	平地		山地	平地	
	緊急農地防災事業	計									自然排水	機械排水			
日光川	851.5	851.5	—	27.76	341.0	—	4.89	—	1.00	—	—	61.12	—	2.20	
計	851.5	851.5	—	27.76	341.0	—	4.89	—	1.00	—	—	61.12	—	2.20	

計画排水系統図



5. 排水対策

(1) 排水水門 該当なし

(2) 排水機

(第11表-3)

項目 名称	流域面積 (km <sup>2</sup> )	受益面積 (ha)		計画排水量		排水機				備考
		事業名		排水量 (m <sup>3</sup> /s)	地区内 湛水深 (m)	実揚程 (m)	排水量 (m <sup>3</sup> /s)	台数 (台)	全排水量 (m <sup>3</sup> /s)	
		緊急農地防災事業	計							
善太新排水機場	27.76	851.5	851.5	23.50	0.9	4.90	7.83	1	23.50	大膳排水機場 善太第2排水機場 善太第3排水機場 市場排水機場 既設利用
						4.90	15.67	2		
計	27.76	851.5	851.5	23.50	-	-	23.50	3	23.50	

※排水機3台のうち1台の原動機をガスタービンからモーターに整備する。

(3) 排水路 該当なし

(4) その他 該当なし

6. 湛水検討

	基準田面標高 (m)	許容湛水深 (m)	許容湛水深以上 湛水時間 (hr)	最大湛水深 (m)	最大湛水面積 (ha)	備考
現況1/20確率	-3.10	0.30	32	0.90	851.5	
計画1/20確率	-3.10	0.30	23	0.55	762.3	
計画1/10確率	-2.91	0.00	0	0.00	367.4	最低田面 h=-3.10

第5節 道路計画 該当なし

第6節 農用地造成計画 該当なし

第7節 湛水調整計画 該当なし

第8節 干拓計画 該当なし

第9節 農用地整備計画 該当なし

第10節 老朽ため池改修計画 該当なし

第 5 章 主要工事計画

第 1 節 用水施設 該当なし

第 2 節 排水施設

1. 排水水門 該当なし

2. 排水機

(第18-2表)

区分	項目	位置	揚程 (m)		排水機			原動機			備考	
			排水量 (m <sup>3</sup> /s)	全揚程	実揚程	型式	口径 (mm)	台数 (台)	型式	口径 (mm)		台数 (台)
	善太新排水機場	海部郡蟹江町	7.83	4.90	4.30	立軸斜流	φ1800	1	モーター	600kw	1	
			15.67	4.90	4.30	立軸斜流	φ1800	2	ガスタービン	581kw	2	(既設利用)
	計		23.50				3			3		

3. 排水路 該当なし

4. その他排水施設 該当なし

第 3 節 道路及び索道 該当なし

第 4 節 農用地造成

1. 農用地造成 該当なし

第 5 節 湛水調整施設 該当なし

第 6 節 干拓施設 該当なし

第 7 節 農用地整備施設 該当なし

第 8 節 老朽ため池改修施設 該当なし

## 第 6 章 附帯工事計画

### 用地買収及び補償費

- (1) 用地買収 該当なし
- (2) 補償費 該当なし

## 第 7 章 工事の着手及び完了の予定時期

### 1. 工 期

- 着 手 令和 8 年度
- 完了予定 令和 10 年度（予定）

### 2. 工事の年度割合予定

年 度 事業名	令和8年度	令和9年度	令和10年度	備考
緊急農地防災事業				

## 第 8 章 環境との調和への配慮

### ① 配慮の対象

令和2年9月に環境調査を実施した結果、貴重生物は確認されなかったが、排水機場周辺の農地・水路にはモツゴ、タモロコ等の魚類が多く生息しており、これら魚類を保全の対象とする。

### ② 配慮の考え方

既存施設の機器類等の整備であり、工事範囲は排水機場敷地内に限定されるため、配慮すべき事項は特にない。

第 9 章 換地計画の概要

該当なし

第 10 章 事業費の総額及び内訳

(第26表)

区分		事業名	緊急農地防災事業	備 考
		事業費 ※1)	779,000 千円	
		事務的経費 ※2)	123,000 千円	
		計	902,000 千円	
関 連 事 業 ( 参 考 )		たん水防除事業 新日光西地区	13,381,200 千円	
			—	
			—	

令和7年度単価。消費税については10%にて算定(但し、物価変動により将来変動することがある。)

※1) 事業費とは土地改良事業に要する費用のうち、事務的経費を差し引いた費用。

※2) 事務的経費とは愛知県緊急農地防災事業実施要綱により定められた事務費及び工事雑費。

第 11 章 効 用

(第27表)

事業名	区 分	年 総 効 果 ( 便 益 ) 額 (千円)	年 総 増 加 農 業 所 得 額 (千円)	備 考
	効果項目			
緊急農地防災事業	作物生産効果	311,678	311,500	排水機場の整備による作物生産の被害防止
	維持管理費節減効果	△ 82,303	13,483	排水機場の整備による施設の維持管理費の増減
	災害防止効果 (農業関係資産)	969,672	41,576	排水機場の整備による農業施設の被害防止
	災害防止効果 (一般資産)	3,889,059	—	排水機場の整備による一般資産の被害防止
	災害防止効果 (公共資産)	299,339	—	排水機場の整備による公共資産の被害防止
	国産農産物安定供給効果	61,838	—	排水機場の整備による国産農産物の安定供給に対する被害防止
	関連効果	-	—	
	計	5,449,283	366,559	令和7年度単価

(参考)

① 当 該 事 業 費 :	752,784 千円
② 関 連 事 業 費 :	18,478,406 千円
③ 総 費 用 ( 現 在 価 値 化 ) :	19,231,190 千円
④ 年 償 還 額 :	— 千円
④' う ち 機 能 向 上 分	— 千円
⑤ 年 総 効 果 ( 便 益 ) 額 :	5,449,283 千円
⑥ 現 況 年 総 農 業 所 得 額 :	216,781 千円
⑦ 年 増 加 農 業 所 得 額 :	366,559 千円
⑧ 総 便 益 額 ( 現 在 価 値 化 ) :	106,753,277 千円
評 価 期 間 :	44 年
割 引 率 :	0.04
総 費 用 総 便 益 比 = ( ⑧ ÷ ③ )	5.55 > 1.0
総 所 得 償 還 率 = ( ④ ÷ ⑥ )	- ≤ 0.2
増 加 所 得 償 還 率 = ( ④' ÷ ⑦ )	- ≤ 0.4

第 12 章 関連する事業 たん水防除事業 新日光西地区

第 13 章 現況・計画平面図

1. 現況平面図	・・・・・・・・・・	添付
2. 計画平面図	・・・・・・・・・・	添付
3. 土地利用計画図	・・・・・・・・・・	添付
4. 主要構造図	・・・・・・・・・・	添付